

とよみなみ



令和5年11月30日
豊玉南小学校便り

令和5年度 12月号

個と集団

校長 長谷川 修

11月22日から24日まで5年生と岩井移動教室に行ってきました。2泊3日の移動教室は集団生活や集団行動を学ぶ絶好の機会です。移動教室では子供たちは、宿で過ごす際の男女別の生活班と、見学先で一緒に行動する男女混合の行動班の2つの小集団の中で活動します。よくある移動教室では山登りやハイキングは全員で行動し、体験活動では体験内容別に分かれた班で個別の作業をすることが多く、3日間のうち行動班で活動することがほとんどない状況が見られます。ところが今回の私たちの移動教室の日程では、2日目の鴨川シーワールド、3日目のマザー牧場見学においては途中の昼食も含め、最初に全体で集合して説明を受けて、最後に集合場所に戻ってくるまで、すべての行動は行動班に任せられました。どこをどんな順番に見学するのか、どこでどの時間にお弁当を食べるのかもすべて自分たちで決めて行動します。事前にそれぞれの班で計画は立てていますが、到着時刻がずれたり、実際に目にしてみると見たいものが変わったりその都度変更することが出てきます。見たいものや、やりたいことも班の中の人によって様々です。おのずとそこには班のメンバーの中でたくさんのやり取りが行われます。早く回りたい人もいればじっくり回りたい人もいます。全員が自己主張をすれば何もできなくなります。5年生の子供たちは2日間のたっぷりと与えられた行動班活動の時間の中で協力し合い、助け合い、時には自分を抑えながら仲良く楽しく活動することができていました。その経験から、宿での生活班の生活においても同じように協力し、たくさんの声掛けがあり、時間や約束をみんなで守ろうとする姿が常にみられました。この短い3日の間に人として確実に成長できたと思っています。不覚にも体調を崩し声が出なくなってしまった私が紙とマジックで講話をした際も全員がしっかりと聞いて（読んで）くれました。とても頼もしい5年生でした。

さて、私たちは日々の授業の中でもグループで話し合いをさせたり活動をさせたりすることが多くあります。そうした場面で子供たちは一人一人が自分の意見を主張しつつ、友達の見解に耳を傾け、比較したり良さを見つけたりしながら、より深く内容を理解ができるようになります。そのような学習活動を進めることで、教師や子供たちがわくわくするような授業を1時間でも多くできるように、これからも取り組んでまいります。

早くも年の瀬が近づいてまいりました。この一年のお子さんの成長を改めて振り返っていただき、晴れ晴れとした新しい年をお迎えいただきたいと思います。

12月の行事予定

1日(金)	保護者会(2・4・6年)	18日(月)	クラブ活動(4～6年)
4日(月)	委員会活動(5校時)	19日(火)	大なわ旬間終 大なわ集会
5日(火)	午前授業 安全指導日	21日(木)	避難訓練
6日(水)	午前授業	22日(金)	給食終
7日(木)	午前授業		お米の学校(5年)
8日(金)	展覧会【児童鑑賞日】	25日(月)	2学期終業式
9日(土)	土曜授業日		3時間授業
	展覧会【保護者鑑賞日】	26日(火)	冬季休業日始(～1月8日)
	3時間授業		※3学期始業式は1月9日(火)です。
11日(月)	大なわ旬間始 展覧会片付け(5年)		(集団登校始)
	補充教室		
14日(木)	歯みがき指導(3・4年)		
15日(金)	社会科見学(4年)	★15日(金)：	キャリアパスポート回収〆切

けじめのある生活をしよう

この目標は、健康で、明るく、楽しい学校生活を送ることの基本です。今、子供たちは展覧会に向けて、各学年、素敵な作品づくりに励んでいます。作品をつくっていると夢中になってしまったり、道具の後片付けに時間がかかってしまったりすることがあります。作品づくりだけでなくどんな活動でも時間を守ることは大切です。様々な活動を通して「けじめのある生活」を送ることを指導していきます。

〈5年 岩井移動教室〉

5年担任 田代 知裕

11月22日～24日、2泊3日で岩井移動教室に行ってきました。小春日和の暖かい天候に恵まれ、全行程を予定通り実施することができました。

今回の移動教室スローガン『協力しながら、ルールや時間を守り 安全で楽しい移動教室にしよう!』は生活班の班長会で決められました。「ただ楽しただけで終わる移動教室にはしない」ということを子供たちと常に確認しながら、事前学習や準備を進めてきました。鴨川シーワールドやマザー牧場では、いっどこで何をしたいか行動班ごとに話し合っ綿密な計画を立てました。レク係による体育館レクや副班長によるグラウンドレクなど、児童主体のプログラムも取り入れました。しおりに書いてある内容に関する質問に対しては、しおりを見るように繰り返し伝えました。子供たちは主体的、創造的に移動教室に向き合うことを通して、大きく成長し、実にいい顔で帰って来ることができました。

『三日会わざれば刮目（かつもく）して見よ』という言葉があります。5年生の子供たちが移動教室でどのような力を身に付けて帰ってきたか、成長の様子を見ていただけたらと思います。最高学年まであと4か月。これからも日々成長していくことができるよう、学年全体で取り組みを重ねていきます。

〈校内研究〉

研究推進委員会 奥 律枝

研究主題「教師も子どももわくわくする授業づくり～主体的な学びを目指して～」に迫るために国語科、社会科を通して研究を行っています。

豊玉南小の子どもたちが「そうか、わかった」「もっと知りたい」「調べたい」と考えることができるような授業づくりを教師もチームを組んで考えています。

どんな言葉や資料を準備したら子どもたちの頭が動き出すか、一つの単元をもとにああでもない、こうでもない話し合っています。授業の中での子供たちの反応が私たちの予想を超えたり、子ども自身の成長を感じたりすると、教師として本当にうれしいです。

豊玉南小の全ての子どもたちが自分の力を出して学習課題に向かっていけるよう日々の授業と研究授業をタイアップさせて、教師も子どもも、ともにわくわくしていきたいと思っています。

◇給食費・教材費 引き落とし日

- ①12月5日（火） ②12月15日（金）
入金をよろしくお願い申し上げます。

〈展覧会〉

図工専科 佐藤 克樹

今年度は12月8日（金）、9日（土）に体育館を子供たちの作品で彩った豊南美術館が開館します。

- 低学年は、実際に活動しながらイメージを膨らませて作品をつくりあげました。平面作品も立体作品も個性溢れる色とりどりの作品になりました。作品の題名も、低学年ならではのユニークなものもあります。
- 中学年は、表現したい形にこだわってつくりました。作りながら考えたことをどのように表現したら良いのか工夫してつくりました。アルミホイールやローラー、電動のこぎり等、新しい道具や材料を経験しながら作品づくりに取り組みました。
- 高学年は、今まで学習したことを基に自分の思いを表現することに力を入れてつくりました。『自分らしさ』を大切に表現しています。

また、今年はハリー・ポッタースタジオツアーが開業した事に因んで『とよみなアート 思いが広がる芸術の魔法』をテーマに作品づくりをしました。

子供たちの豊かな発想力・表現力がすてきな作品になっています。試行錯誤をしながら作品としっかり向き合って制作をしてきました。作品を通して子供たちの思いを表す喜びを感じて皆の心を動かす芸術の魔法になれば幸いに思います。また9日（土）の1～3時間目に6年生児童によるギャラリートークがありますので、ぜひご来校いただきますようお願い致します。

※体育館の下駄箱は使えませんので、上履きと下履き入れを必ずご用意して、東側昇降口内にて履き替えて、受付に記入してから体育館へお越しくださいますようお願い致します。